

安曇野市の埋蔵文化財第11集

平成27年度

安曇野市埋蔵文化財調査報告書

2017. 3

安曇野市教育委員会

安曇野市の埋蔵文化財第11集

平成27年度

安曇野市埋蔵文化財調査報告書

2017. 3

安曇野市教育委員会

表紙写真 ほうろく屋敷遺跡試掘調査出土石器

裏表紙写真 ほうろく屋敷遺跡全景（北から）

## 例 言

- 1 本書は、長野県安曇野市で平成27年度に実施された埋蔵文化財保護事業の報告書である。
- 2 本書掲載の調査は、安曇野市教育委員会が実施し安曇野市が費用負担した。
- 3 本書の編集は、安曇野市教育委員会教育部文化財課文化財保護係が行った。執筆は土屋和章が担当し、山下泰永が統括した。作業参加者は以下のとおりである。  
佐藤眞弓、田多井智恵、松田洋輔、横山幸子
- 4 本書で使用した主な引用・参考文献は巻末に一括して掲載した。
- 5 本書掲載の調査に関する出土遺物及び事務書類、記録類は安曇野市教育委員会が保管している。

## 凡 例

- 1 土層の色調は、農林水産省農林水産技術会議事務局監修「新版 標準土色帖」に準じた。
- 2 本書では、平成17年10月1日の町村合併より前の旧郡名・旧町村名について「旧」を省略し、「南安曇郡」、「穂高町」のように表記した。
- 3 文献引用等の際し、各機関の名称を以下のように省略した。  
埋蔵文化財センター：埋文センター 教育委員会：教委

# 目 次

例言・凡例

目次・挿図目次・挿表目次

第1章 埋蔵文化財保護事業の概要	1
第2章 試掘調査	12
引用・参考文献	33
調査報告書抄録	

## 挿図目次

第1図 平成27年度発掘調査等位置図 (北部)	2	第13図 光城跡トレンチセクション図	20
第2図 平成27年度発掘調査等位置図 (南部)	4	第14図 ハッ口遺跡試掘位置図	21
第3図 平成27年度発掘調査等位置図 (穂高駅周辺)	6	第15図 ハッ口遺跡トレンチ配置図	22
第4図 平成27年度発掘調査等位置図 (明科駅周辺)	7	第16図 穂高神社境内遺跡試掘位置図	23
第5図 明科遺跡群上郷遺跡試掘位置図	12	第17図 穂高神社境内遺跡トレンチ配置図	24
第6図 明科遺跡群上郷遺跡トレンチ配置図	13	第18図 経営体育成基盤整備事業烏川地区 試掘位置図	25
第7図 宮脇遺跡試掘位置図	14	第19図 明科遺跡群明科廃寺試掘位置図	27
第8図 宮脇遺跡トレンチ配置図	15	第20図 明科遺跡群明科廃寺トレンチ配置図	28
第9図 ほうろく屋敷遺跡試掘位置図	16	第21図 明科遺跡群明科廃寺土層概念図	28
第10図 ほうろく屋敷遺跡トレンチ配置図	17	第22図 潮遺跡群潮神明宮前遺跡試掘位置図	29
第11図 光城跡試掘位置図	18	第23図 潮遺跡群潮神明宮前遺跡 トレンチ配置図	30
第12図 光城跡トレンチ配置図	19	第24図 ハッ口遺跡試掘位置図	31
		第25図 ハッ口遺跡トレンチ配置図	32

## 挿表目次

第1表 平成27年度発掘調査等一覧	8
-------------------	---

# 第1章 埋蔵文化財保護事業の概要

## 1 事務局の体制

平成27年度の安曇野市における埋蔵文化財保護事業は、安曇野市教育委員会教育部文化課文化財保護係が担当した。体制は次のとおりである。

事務局 安曇野市教育委員会教育部 文化課

那須野雅好（文化課長）、山下泰永（文化課課長補佐兼文化財保護係長）

土屋和章、丸山五月（以上、文化財保護係）

## 2 地理的環境と遺跡の立地

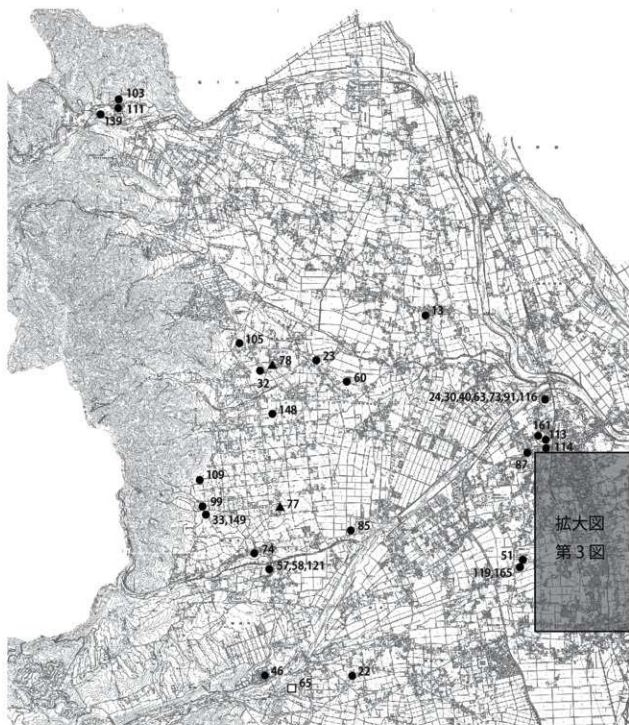
安曇野市は、平成17年（2005）10月1日に豊科町、穂高町、三郷村、堀金村、明科町の5町村が合併して誕生した市で、長野県のほぼ中央部に位置し、北は大町市、松川村、池田町、生坂村、筑北村、南は松本市に隣接する。地形的には松本盆地の中ほどにあり、西は飛騨山脈、東は筑摩山地に囲まれる。松本盆地は構造性の盆地で、縁辺部から流れる複数の河川が運搬した堆積物により形成されている。

安曇野市内に所在する遺跡は、現在約400箇所が周知の埋蔵文化財包蔵地となっており、確認されている時代としては縄文時代早期から現代に至る。縄文時代の遺跡は、主として北アルプス山麓の扇状地扇頂付近及び犀川以東の河岸段丘上に多く立地しており、過去の調査からは縄文中期に隆盛を極めたことがわかる。弥生時代になると遺跡数は減少し、集落の立地も扇状地扇端へ移る。生業形態の変化が遺跡立地の変化に影響している可能性があり、この集落立地は基本的に現代まで踏襲されている。安曇野市では、前・中期の古墳は現在までに確認されておらず、後期の群集墳が北アルプス山麓や明科地域に分布する。奈良時代以降は、前代までの立地を踏襲するように犀川以西の扇端と犀川以東の河岸段丘上に集落が営まれるなか、明科地域では明科廃寺と呼称される古代寺院の存在が確認されている。また、豊科田沢の山間部一帯から隣接する松本市域にかけて須恵器窯群が築かれている。

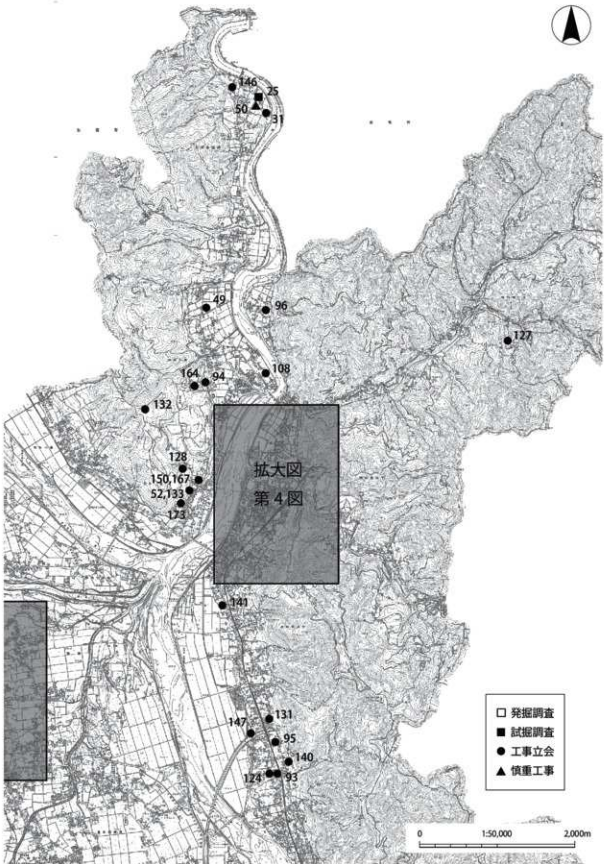
## 3 平成27年度の概要

平成27年度の安曇野市における発掘調査等の一覧は、第1表のとおりで全174件であった。このうち安曇野市教育委員会が主体となって実施した発掘調査等は合計173件で、内訳は発掘調査2件、試掘10件、工事立会151件、慎重工事10件となっている。それぞれの位置は第1～4図に示す。試掘調査の概要は次項で取り上げた。

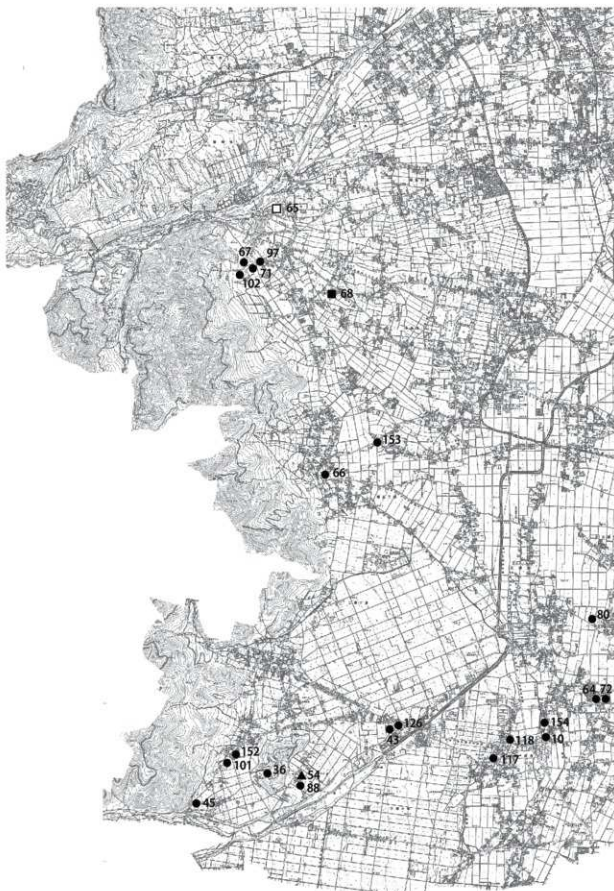
また、安曇野市教育委員会が調査主体となった埋蔵文化財保護事業の他に、國學院大學文学部考古学研究室によって穂高古墳群F9号墳の学術発掘が実施されている。



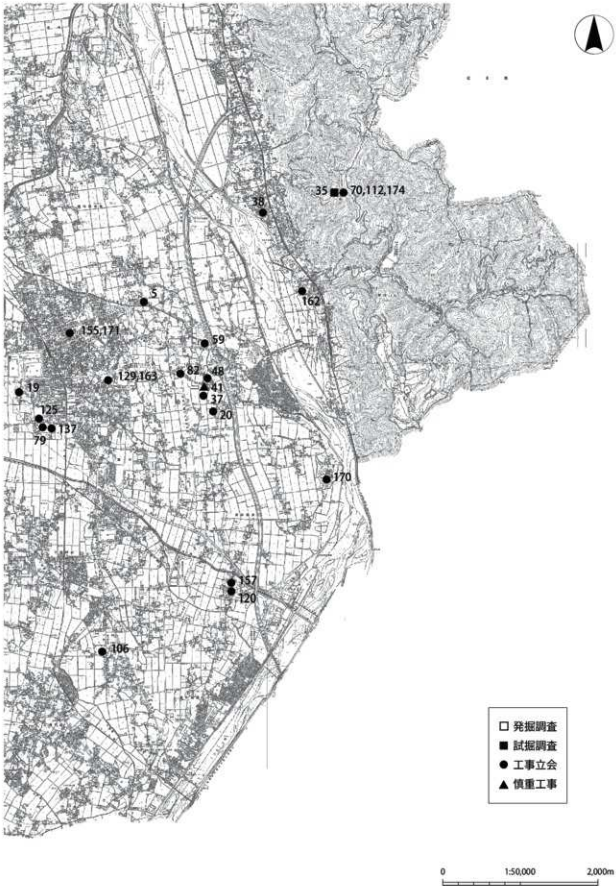
第1図 平成27年度発掘調査等位置図（北部）

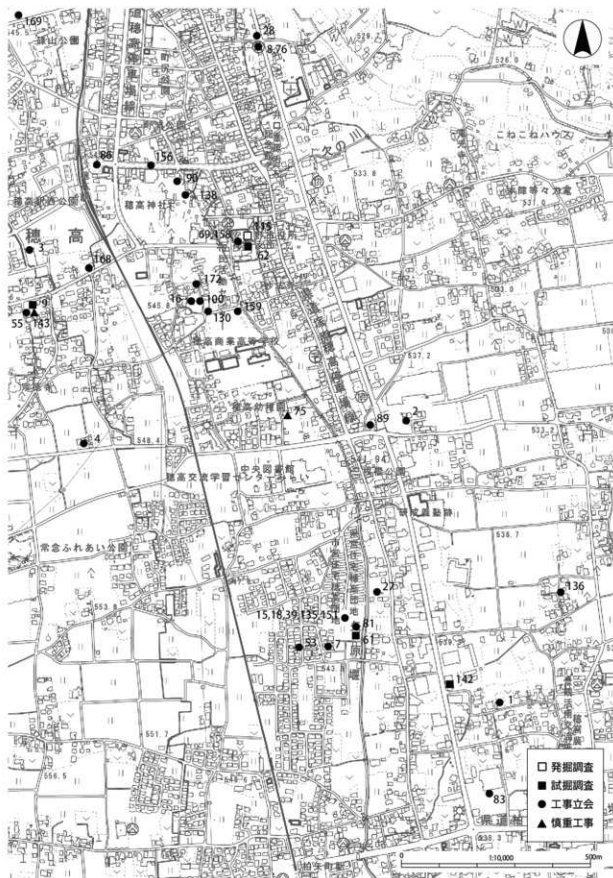




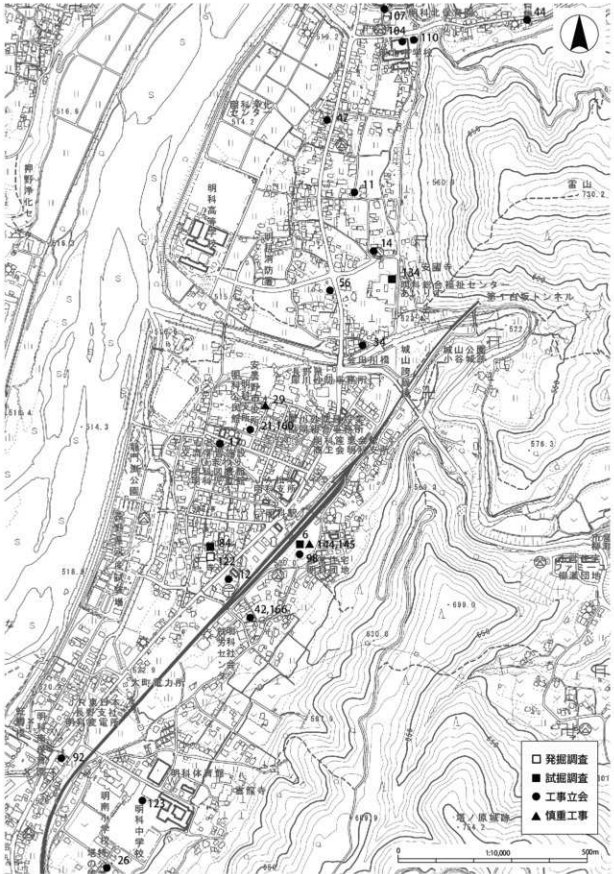


第2図 平成27年度発掘調査等位置図(南部)





第3図 平成27年度発掘調査等位置図(穂高駅周辺)



第4図 平成27年度発掘調査等位置図(明科駅周辺)

第1表 平成27年度発掘調査等一覧

No.	調査	遺跡	所在地	工事目的等	調査日_自	調査日_至	調査主体
●1	工事立会	矢原権現地遺跡	標高1351番4	個人住宅	20150403	20150403	市教委
●2	工事立会	藤塚遺跡	標高2452番13	個人住宅	20150406	20150406	市教委
●3	工事立会	宮脇遺跡	標高10101番8外1筆	個人住宅	20150415	20150415	市教委
●4	工事立会	南原遺跡	標高6952番6外2筆	個人住宅	20150415	20150415	市教委
●5	工事立会	加村遺跡	豊科南標高840番1外1筆	その他開発	20150416	20150416	市教委
■6	試掘	明科遺跡群上郷遺跡	明科中川手3660番2外11筆	宅地造成	20150417	20150417	市教委
●7	工事立会	追廻遺跡	標高柏原1649番19	個人住宅	20150421	20150421	市教委
●8	工事立会	等々力町上中下遺跡	標高4604番2	その他の建物	20150422	20150422	市教委
■9	試掘	宮脇遺跡	標高6486番1	宅地造成	20150423	20150423	市教委
●10	工事立会	栗の木下遺跡	三郷温2193番1	個人住宅	20150507	20150507	市教委
●11	工事立会	湖遺跡群浦田遺跡	明科東川手714番1	宅地造成	20150507	20150507	市教委
●12	工事立会	明科遺跡群岩町遺跡	明科中川手3522番5外3筆	店舗	20150508	20150514	市教委
●13	工事立会	耳塚公民館横遺跡	標高有明147番4外2筆	その他の建物	20150518	20150518	市教委
●14	工事立会	湖遺跡群新屋遺跡	明科東川手645番1外1筆	個人住宅	20150525	20150525	市教委
●15	工事立会	追廻遺跡	標高柏原1661番9	個人住宅	20150527	20150527	市教委
●16	工事立会	標高高校北遺跡	標高6867番1	集合住宅	20150501	20150529	市教委
●17	工事立会	明科遺跡群栄町遺跡	明科中川手3939番3	個人住宅	20150529	20150529	市教委
●18	工事立会	追廻遺跡	標高柏原1661番11	個人住宅	20150610	20150610	市教委
●19	工事立会	本村遺跡	豊科2111番1	道路	20150611	20150611	市教委
●20	工事立会	上手木戸遺跡	豊科高家2566番2	個人住宅	20150612	20150612	市教委
●21	工事立会	明科遺跡群栄町遺跡	明科中川手6824番1先	道路	20150527	20150612	市教委
●22	工事立会	塚原遺跡	標高柏原4089番先	道路	20150615	20150615	市教委
●23	工事立会	小宮旗下水戸遺跡	標高有明2960番付近先	ガス・水道・電気等	20150616	20150616	市教委
●24	工事立会	貝塚遺跡	標高5009番26	個人住宅	20150616	20150616	市教委
■25	試掘	ほうろく屋敷遺跡	明科南跡郷3192番	個人住宅	20150616	20150616	市教委
●26	工事立会	上手屋敷遺跡	明科中川手2241番1	個人住宅	20150520	20150625	市教委
●27	工事立会	三枚橋遺跡	標高柏原999番6外1筆	個人住宅	20150625	20150625	市教委
●28	工事立会	等々力町上中下遺跡	標高4598番2付近	ガス・水道・電気等	20150625	20150625	市教委
▲29	慎重工事	明科遺跡群栄町遺跡	明科中川手6824番43	その他開発	20150625	20150625	市教委
●30	工事立会	貝塚遺跡	標高5009番27	個人住宅	20150626	20150626	市教委
●31	工事立会	ほうろく屋敷遺跡	明科南跡郷3126番1	その他の建物	20150629	20150629	市教委
●32	工事立会	小宮旗下水戸遺跡	標高有明3618番21	その他の建物	20150702	20150702	市教委
●33	工事立会	寺高祖遺跡	標高牧1490番8	個人住宅	20150630	20150709	市教委
●34	工事立会	湖遺跡群湖神明宮前遺跡	明科東川手548番	その他開発	20150709	20150709	市教委
■35	試掘	光城跡	豊科光2194番1	その他開発	20150713	20150715	市教委
●36	工事立会	ゆの久保遺跡	三郷小倉6524番1	公園造成	20150715	20150715	市教委
●37	工事立会	上手木戸遺跡	豊科南標高294番21	個人住宅	20150715	20150715	市教委
●38	工事立会	光遺跡	豊科光1383番2	ガス・水道・電気等	20150716	20150716	市教委
●39	工事立会	追廻遺跡	標高柏原1661番13	個人住宅	20150716	20150716	市教委
●40	工事立会	貝塚遺跡	標高5009番18外1筆	個人住宅	20150717	20150717	市教委
▲41	慎重工事	上手木戸遺跡	豊科南標高294番22	個人住宅	20150717	20150717	市教委
●42	工事立会	明科遺跡群上郷遺跡	明科中川手3556番	個人住宅	20150708	20150721	市教委
●43	工事立会	東小倉遺跡	三郷小倉2523番先	道路	20150722	20150722	市教委
●44	工事立会	湖遺跡群三五山遺跡	明科東川手13228番1先外	道路	20150727	20150727	市教委

No.	調査	道跡	所在地	工事目的等	調査日_自	調査日_至	調査主体
●45	工事立会	黒沢浄水場東道跡	三郷小倉2613番2 先外	道路	20150727	20150727	市教委
●46	工事立会	堰下道跡	穂高牧1番9 先外	道路	20150727	20150727	市教委
●47	工事立会	瀬道跡群古殿屋敷	明科東川手395番1 外7 築	個人住宅	20150727	20150727	市教委
●48	工事立会	上手木戸道跡	豊科南穂高237番1 の内外	その他の建物	20150727	20150727	市教委
●49	工事立会	萩原古屋敷跡	明科七貫970番1 外	個人住宅	20150803	20150803	市教委
▲40	慎重工事	ほうろく屋敷道跡	明科南降郷3108番2	個人住宅	20150804	20150804	市教委
●51	工事立会	芝宮南道跡	穂高7217番1	ガス・水道・電気等	20150805	20150805	市教委
●52	工事立会	上野道跡	明科七貫6246番3	個人住宅	20150806	20150806	市教委
●53	工事立会	追廻道跡	穂高柏原1649番8	個人住宅	20150810	20150810	市教委
▲54	慎重工事	南松原道跡	三郷小倉6425番1 外2 築	その他開発	20150812	20150812	市教委
●55	工事立会	宮脇道跡	穂高6486番1 外1 築	宅地造成	20150731	20150818	市教委
●56	工事立会	瀬道跡群清神明官道跡	明科東川手529番5	個人住宅	20150824	20150824	市教委
●57	工事立会	新林道跡	穂高牧504番7 外1 築	個人住宅	20150824	20150824	市教委
●58	工事立会	新林道跡	穂高牧504番8	個人住宅	20150824	20150824	市教委
●59	工事立会	上手木戸道跡	豊科南穂高1180番3 付近	道路	20150827	20150827	市教委
●60	工事立会	高下道跡	穂高有明2299番2 外	道路	20150901	20150901	市教委
■61	試掘	ハツ1道跡	穂高柏原1629番1 外3 築	宅地造成	20150901	20150901	市教委
■62	試掘	穂高神社境内道跡	穂高6658番外	その他の建物	20150828	20150902	市教委
●63	工事立会	貝梅道下道跡	穂高5009番14	個人住宅	20150902	20150902	市教委
●64	工事立会	三柱神社東道跡	三郷明徳4875番1 付近	ガス・水道・電気等	20150903	20150903	市教委
□65	発掘調査	穂高古墳群P9号墳	穂高柏原3653番	学術研究	20150826	20150904	国学院大学
●66	工事立会	田多井古城下道跡	堀金三田2465番	個人住宅	20150903	20150911	市教委
●67	工事立会	大同寺跡ほか	堀金烏川70番外	その他農業関係事業	20150911	20150911	市教委
■68	試掘	瀬野外	堀金烏川1378番1 外2 築	農業基盤整備事業	20150914	20150914	市教委
●69	工事立会	穂高神社境内道跡	穂高6658番外4 築	その他開発	20150818	20150915	市教委
●70	工事立会	光城跡	豊科田沢7294番36外	その他開発	20150916	20150916	市教委
●71	工事立会	岩原道跡	堀金烏川183番1	公園造成	20150917	20150917	市教委
●72	工事立会	三柱神社東道跡	三郷明徳4810番1	その他の建物	20150914	20150924	市教委
●73	工事立会	貝梅道下道跡	穂高5009番15	個人住宅	20150925	20150925	市教委
●74	工事立会	草津道跡	穂高牧920番先外	その他開発	20151005	20151005	市教委
▲75	慎重工事	藤塚道跡	穂高6802番	学校建設	20151005	20151005	市教委
●76	工事立会	等々力町市上中下道跡	穂高4604番2 の一部	個人住宅	20151006	20151006	市教委
▲77	慎重工事	有明市上道跡ほか	穂高牧980番3 先外	道路	20151007	20151007	市教委
▲78	慎重工事	小岩嶺下木戸道跡	穂高有明2991番5 先外	道路	20151007	20151007	市教委
●79	工事立会	成相氏館跡ほか	豊科1909番2 付近外	ガス・水道・電気等	20150924	20151009	市教委
●80	工事立会	輪小路道跡、道下道跡	三郷温5313番1 付近	ガス・水道・電気等	20150514	20151014	市教委
●81	工事立会	ハツ1道跡	穂高柏原1664番1 外3 築	宅地造成	20151014	20151014	市教委
●82	工事立会	上手木戸道跡ほか	豊科42番3 付近	道路	20151014	20151014	市教委
●83	工事立会	矢原五輪塚道跡	穂高801番1 外2 築	その他開発	20151021	20151021	市教委
■84	試掘	明科道跡群明科庵寺	明科中川手3810番3	個人住宅	20151023	20151023	市教委
●85	工事立会	空保本城跡	穂高牧793番6 付近先	ガス・水道・電気等	20151029	20151029	市教委
●86	工事立会	穂高神社境内道跡	穂高5949番2 付近	道路	20151029	20151029	市教委
●87	工事立会	辻道跡近掘地	穂高5192番	道路	20151029	20151029	市教委
●88	工事立会	南松原道跡	三郷小倉2128番1 付近	ガス・水道・電気等	20151030	20151030	市教委

## 第1章 埋蔵文化財保護事業の概要

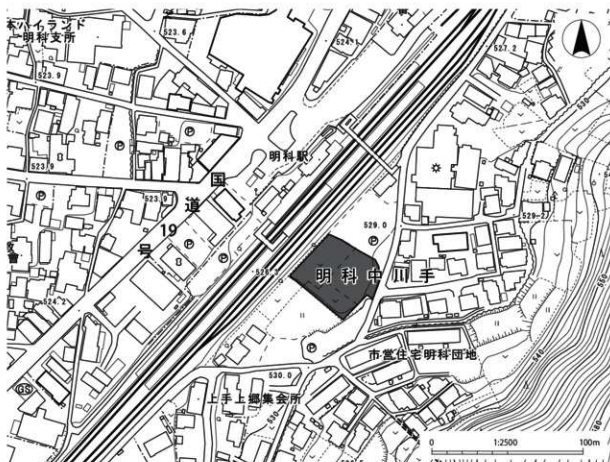
No.	調査	遺跡	所在地	工事目的等	調査日_自	調査日_至	調査主体
●89	工事立会	藤塚遺跡	標高2462番5	その他の建物	20151104	20151104	市教委
●90	工事立会	穂高神社境内遺跡	標高5971番5外2筆	ガス・水道・電気等	20151104	20151104	市教委
●91	工事立会	貝塚道下遺跡	標高5009番24	個人住宅	20151110	20151110	市教委
●92	工事立会	駒屋敷遺跡	明科中川子2745番1先	その他開発	20151111	20151111	市教委
●93	工事立会	光道跡群中条遺跡	明科光783番1	その他開発	20151111	20151111	市教委
●94	工事立会	宮原遺跡ほか	明科七貫7984番外1	その他開発	20151112	20151112	市教委
●95	工事立会	光道跡群北村遺跡	明科光512番1	その他開発	20151112	20151112	市教委
●96	工事立会	上生野遺跡	明科東川子13894番6	その他開発	20151112	20151112	市教委
●97	工事立会	岩原遺跡	福全島田210番5先外	道路	20151105	20151113	市教委
●98	工事立会	明科遺跡群上郷遺跡	明科中川子3660番2外11筆	宅地造成	20151113	20151113	市教委
●99	工事立会	寺島畑遺跡	標高有明7949番6外1筆	その他の建物	20151116	20151116	市教委
●100	工事立会	穂高高校北遺跡	標高6867番2	その他開発	20151116	20151116	市教委
●101	工事立会	中沢遺跡	三郷小倉1599番付近	ガス・水道・電気等	20151116	20151116	市教委
●102	工事立会	巾上遺跡	福全島田1121番1外3筆	公園造成	20151117	20151117	市教委
●103	工事立会	野辺沢遺跡	標高有明7574番4	その他開発	20151118	20151118	市教委
●104	工事立会	湖遺跡群福田若宮遺跡	明科東川子878番1	その他の建物	20151119	20151119	市教委
●105	工事立会	小沢下木戸遺跡	標高有明1862番2付近先	ガス・水道・電気等	20151120	20151120	市教委
●106	工事立会	十王堂跡	豊科高家6135番1	個人住宅	20151120	20151120	市教委
●107	工事立会	湖遺跡群福田若宮遺跡	明科東川子867番29	ガス・水道・電気等	20151121	20151121	市教委
●108	工事立会	亀井遺跡	明科七貫9052番4先	その他開発	20151124	20151124	市教委
●109	工事立会	寺島畑遺跡	標高有明7861番1	個人住宅	20151124	20151124	市教委
●110	工事立会	湖遺跡群福田若宮遺跡	明科東川子831番	その他の建物	20151124	20151124	市教委
●111	工事立会	野辺沢遺跡	標高有明7022番外2筆	その他の建物	20151125	20151125	市教委
●112	工事立会	光城跡	豊科光2194番1	その他開発	20151126	20151126	市教委
●113	工事立会	辻遺跡	標高5122番	ガス・水道・電気等	20151127	20151127	市教委
●114	工事立会	辻遺跡	標高5097番1	その他の建物	20151128	20151128	市教委
□115	発掘調査	穂高神社境内遺跡	標高6658番外	その他の建物	20151008	20151130	市教委
●116	工事立会	貝塚道下遺跡	標高5009番25	個人住宅	20151201	20151201	市教委
●117	工事立会	川原辰氏宅地遺跡	三郷温4356番1外3筆	個人住宅	20151201	20151201	市教委
●118	工事立会	上能屋敷遺跡	三郷温2058番10	ガス・水道・電気等	20151201	20151201	市教委
●119	工事立会	芝宮南遺跡	標高6778番1外	道路	20151202	20151202	市教委
●120	工事立会	宮前遺跡	豊科高家745番11	個人住宅	20151203	20151203	市教委
●121	工事立会	新林遺跡	標高牧501番5	個人住宅	20151203	20151203	市教委
□122	発掘調査	明科遺跡群明科塚寺	明科中川子3810番3	個人住宅	20151117	20151204	市教委
●123	工事立会	上手屋敷遺跡	明科中川子2672番1	その他の建物	20151205	20151205	市教委
●124	工事立会	光道跡群中条遺跡	明科光807番	個人住宅	20151207	20151207	市教委
●125	工事立会	大海渡遺跡	豊科2154番1先	道路	20151209	20151209	市教委
●126	工事立会	東小倉遺跡	三郷小倉6094番2	個人住宅	20151209	20151210	市教委
●127	工事立会	庄田沢遺跡	明科東川子4870番	その他開発	20151210	20151210	市教委
●128	工事立会	押野城	明科七貫6450番外	その他開発	20151210	20151210	市教委
●129	工事立会	成相遺跡	豊科4383番1付近	河川	20151216	20151216	市教委
●130	工事立会	穂高高校北遺跡	標高6851番1	道路	20151217	20151217	市教委
●131	工事立会	光道跡群北村遺跡	明科光242番	その他開発	20151221	20151221	市教委
●132	工事立会	白沢城	明科七貫7264番外	その他開発	20151221	20151221	市教委

No.	調査	道跡	所在地	工事目的等	調査日_自	調査日_至	調査主体
●133	工事立会	上野道跡	明科七貴6216番10外2筆	個人住宅	20151221	20151221	市教委
■134	試掘	潮道跡郡潮神明宮前道跡	明科東川手606番2	その他開発	20151221	20151221	市教委
●135	工事立会	追解道跡	穂高柏原1661番12	個人住宅	20151221	20151222	市教委
●136	工事立会	堀之内道跡	穂高1429番1	その他開発	20151221	20151221	市教委
●137	工事立会	成相氏館跡	豊科1908番1	その他開発	20151221	20151221	市教委
●138	工事立会	穂高神社境内道跡	穂高6074番1	その他開発	20151225	20151225	市教委
●139	工事立会	野辺沢道跡	穂高有明7258番6	その他開発	20151225	20151225	市教委
●140	工事立会	光道跡群中条道跡	明科光764番1の一部	個人住宅	20160106	20160106	市教委
●141	工事立会	町屋敷道跡	明科中川手1786番1	農業基盤整備事業	20160108	20160108	市教委
■142	試掘	ハツロ道跡	穂高1377番1外	店舗	20160114	20160114	市教委
▲143	慎重工事	宮脇道跡	穂高6486番7	個人住宅	20160118	20160118	市教委
▲144	慎重工事	明科道跡群上郷道跡	明科中川手3665番の一部外	個人住宅	20160121	20160121	市教委
▲145	慎重工事	明科道跡群上郷道跡	明科中川手3668番1の一部外	個人住宅	20160121	20160121	市教委
●146	工事立会	高松寺跡	明科南陸郷3557番7	農業基盤整備事業	20160125	20160127	市教委
●147	工事立会	光道跡群北村道跡	明科光400番3光	道路	20160129	20160129	市教委
●148	工事立会	有明南原道跡	穂高有明7613番2先外	その他開発	20160129	20160201	市教委
●149	工事立会	寺島畑道跡	穂高牧1490番6	個人住宅	20160203	20160203	市教委
●150	工事立会	上野道跡	明科七貴6267番1外	道路	20160204	20160204	市教委
●151	工事立会	追解道跡	穂高柏原1661番8	個人住宅	20160208	20160208	市教委
●152	工事立会	中沢道跡	三郷小倉1588番1外1筆	公園造成	20160201	20160208	市教委
●153	工事立会	なかじま道跡	堀高三田1272番10	個人住宅	20160208	20160208	市教委
●154	工事立会	栗の木下道跡	三郷温2162番1	個人住宅	20160209	20160209	市教委
●155	工事立会	法蔵寺館跡	豊科5719番	公園造成	20160129	20160216	市教委
●156	工事立会	穂高神社境内道跡	穂高6015番16外	その他開発	20160210	20160217	市教委
●157	工事立会	宮前道跡	豊科高家753番	農業基盤整備事業	20160219	20160219	市教委
●158	工事立会	穂高神社境内道跡	穂高6658番付近	ガス・水道・電気等	20160222	20160222	市教委
●159	工事立会	穂高高校北道跡	穂高6839番1	その他開発	20160227	20160227	市教委
●160	工事立会	明科道跡群宗町道跡	明科中川手6824番1	その他開発	20160227	20160227	市教委
●161	工事立会	只梅道上道跡	穂高5143番1	その他開発	20160229	20160229	市教委
●162	工事立会	小瀬畑道跡	豊科田沢1823番	宅地造成	20160301	20160301	市教委
●163	工事立会	成相道跡	豊科1378番1付近	河川	20160302	20160302	市教委
●164	工事立会	宮原道跡	明科七貴7981番1外7筆	その他開発	20160303	20160303	市教委
●165	工事立会	芝宮南道跡	穂高9140番外	道路	20160304	20160304	市教委
●166	工事立会	明科道跡群上郷道跡	明科中川手3556番	その他の建物	20160311	20160311	市教委
●167	工事立会	上野道跡	明科七貴6267番1	その他の建物	20160316	20160316	市教委
●168	工事立会	宮脇道跡	穂高6562番1	個人住宅	20160317	20160317	市教委
●169	工事立会	辻道跡	穂高5100番1先	ガス・水道・電気等	20160317	20160317	市教委
●170	工事立会	熊倉道跡	豊科高家2408番10	その他開発	20160318	20160318	市教委
●171	工事立会	法蔵寺館跡	豊科5719番	公園造成	20160329	20160329	市教委
●172	工事立会	宮脇道跡	穂高6852番1外1筆	個人住宅	20160330	20160330	市教委
●173	工事立会	やしき道跡	明科七貴6211番1	その他開発	20160330	20160330	市教委
●174	工事立会	光風跡	豊科光2194番イ	その他開発	20160331	20160331	市教委



## 第2章 試掘調査

### 1 明科遺跡群上郷遺跡（第1表■6）



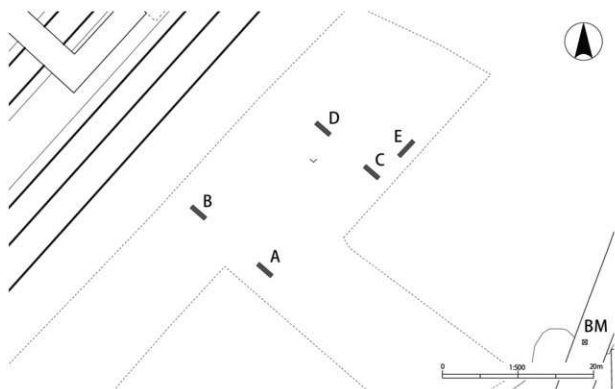
第5図 明科遺跡群上郷遺跡試掘位置図

所在地	安曇野市明科中川手3660番2外11筆
調査期間	平成27年（2015）4月17日
調査面積	13㎡
調査契機	宅地造成

#### 概要

明科遺跡群上郷遺跡は、犀川右岸の河岸段丘上に所在する縄文時代及び古代の散布地である。

今回の調査では、宅地造成に先立ち調査地に5箇所の試掘トレンチ（A～E）を設定し、土層及び遺構・遺物の検出を試みた。調査の結果、最大で厚さ40cm程度の水田耕作土下に砂礫層が確認された。水田耕作土にはごく微量の炭化物が包含されている箇所もあったが、遺構・遺物は確認されなかった。このため、炭化物は現代の水田耕作時の可能性も高く、埋蔵文化財が存在するとは判断できない。このため、この場所で宅地造成及び住宅新築工事等を実施しても埋蔵文化財に新規の影響はないと考えられる。



第6図 明科遺跡群上郷遺跡トレンチ配置図



調査地遠景（南東から）



調査地近景（東から）

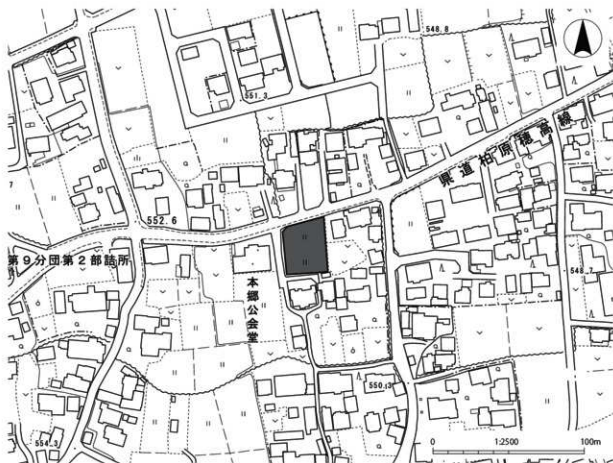


Aトレンチ（東から）



Aトレンチ土層

2 宮脇遺跡 (第1表■9)



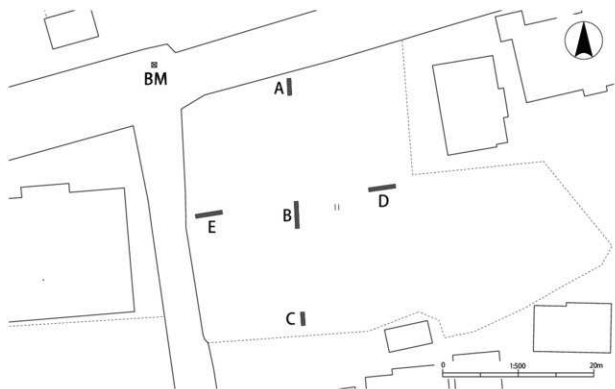
第7図 宮脇遺跡試掘位置図

所在地	安曇野市穂高6486番1
調査期間	平成27年(2015)4月23日
調査面積	10㎡
調査契機	宅地造成

概要

宮脇遺跡は、烏川扇状地扇尖に所在する弥生、平安時代及び中世の集落跡である。この遺跡で、これまで本発掘調査が実施された記録はない。

今回の調査では、宅地造成予定地に5箇所の試掘トレンチ(A～E)を設定し、土層および遺構・遺物の検出を試みた。調査の結果、地表下50～120cmでシルト質土壌(2～4層)の堆積が確認できた。このため、このシルト質土壌の精査を行ったが、遺構・遺物・炭化物等の人為的痕跡は全く確認されなかった。この調査結果から、この場所で宅地造成及び個人住宅新築等の工事を実施しても埋蔵文化財に新規の影響はないため、本調査は不要と判断される。



第8図 宮脇遺跡トレンチ配置図



調査地近景（北西から）



調査地近景（南東から）

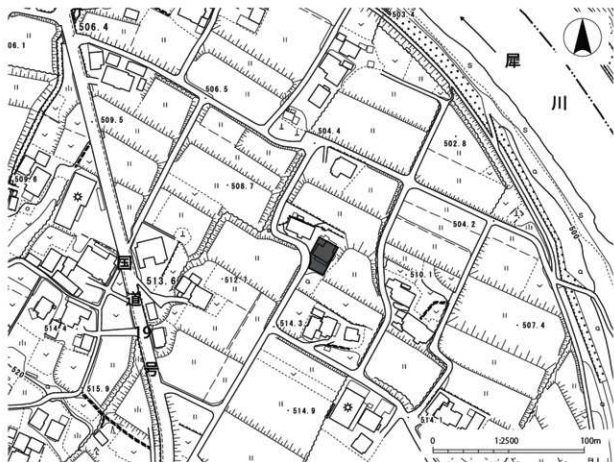


Dトレンチ（西から）



Dトレンチ土層

### 3 ほうろく<sup>やしき</sup>屋敷遺跡 (第1表■25)



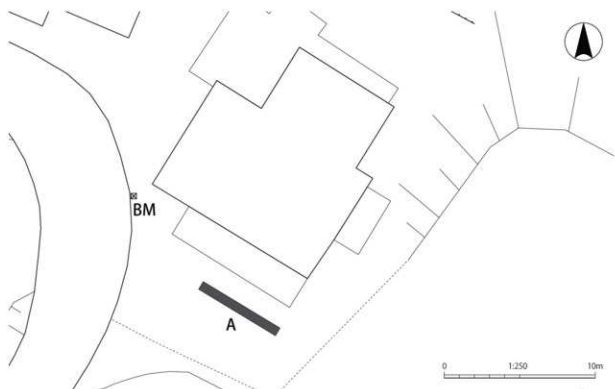
第9図 ほうろく屋敷遺跡試掘位置図

所在地	安曇野市明科南陸郷3192番
調査期間	平成27年(2015)6月16日
調査面積	5㎡
調査契機	個人住宅

#### 概要

ほうろく屋敷遺跡は、犀川左岸段丘上に所在する縄文時代以降の集落跡である。この遺跡では過去に4次にわたる発掘調査が実施されており、縄文時代の集落跡や弥生時代の再葬墓が確認された(明科町教委1991、2001)。

個人住宅建て替えに先立ち、調査地に1箇所の試掘トレンチを設定し、土層観察及び遺構・遺物の検出を試みた。この結果、地表下30cmでシルト質土壌を掘り込んで縄文時代の遺構(種別不明)が構築されていた。この遺構内からは縄文時代後期の土器片が出土した。既存住宅南面での面積狭小な調査であったため遺構種別等の詳細は不明であるが、遺構確認面が非常に浅いことから、個人住宅建設等の掘削の浅い工事でも本調査が必要になる可能性が高い。



第10図 ほうろく屋敷遺跡トレンチ配置図



調査地全景 (南西から)



Aトレンチ (西から)

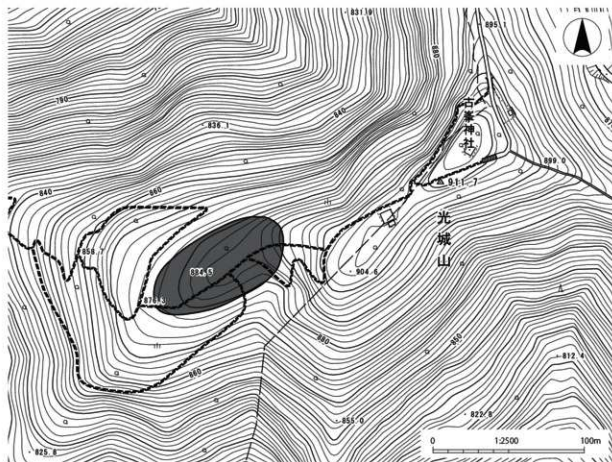


出土土器



出土石器

## 4 光城跡 (第1表■35)



第11図 光城跡試掘位置図

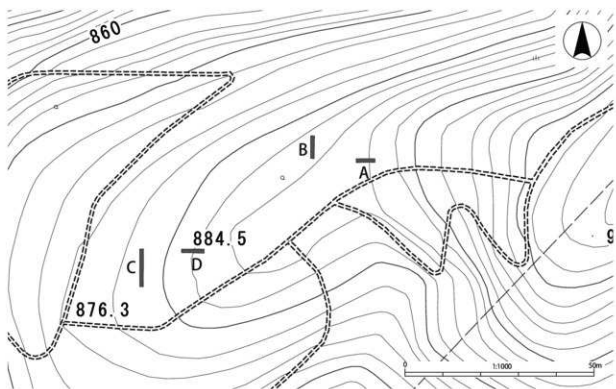
所在地	安曇野市豊科光2194番1
調査期間	平成27年(2015)7月13日～平成27年(2015)7月15日
調査面積	21㎡
調査契機	その他開発(植樹)

## 概要

光城跡は、松本盆地東縁の光城山に所在する中世の山城である。

今回の調査では、植樹計画地に4箇所のトレンチ(A～D)を設定し、遺構及び遺物の検出を試みた。Aトレンチでは5層の地山を掘り込んで堀を造り、4層を盛って土塁を造っている。Dトレンチでは帯曲輪等を造るために、5層を切り崩した斜面に角礫を積んで土留めをした形跡が見られた。本来は角礫を積んだ状態だったと推察するが、何らかの影響で角礫が崩落している。斜面上方には角礫はほとんどなく、斜面下方に集積した状態であった。

上記のとおり、今回の調査範囲には人為的痕跡が認められたため、植樹範囲からは除外する必要がある。



第12図 光城跡トレンチ配置図



Aトレンチ (東から)



Bトレンチ (北から)



Cトレンチ (南から)

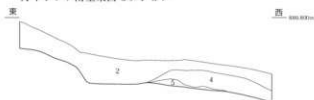


Dトレンチ (東から)



## 第2章 試掘調査

### A トレンチ南壁東西セクション



### B トレンチ西壁南北セクション



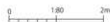
### C トレンチ東壁南北セクション



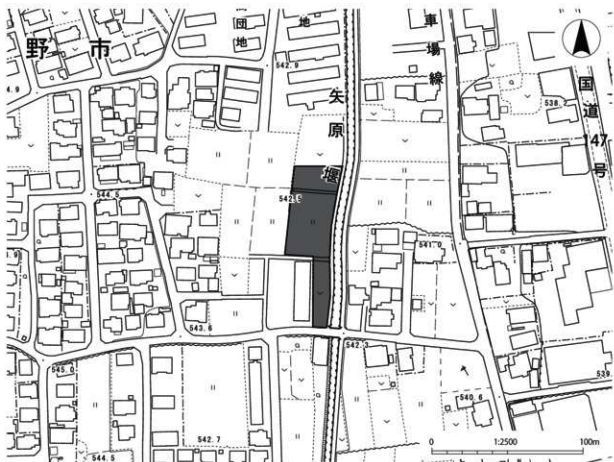
### D トレンチ南壁東西セクション



- 1.10YR3/4 暗褐色砂質シルト、しまり中、粘性中  
空気を含む  
炭化物を多く含む  
5YR5/8 明褐色の塊土をブロック状に含む  
2.10YR2/2 黒褐色砂質シルト、しまり中、粘性中  
空気をビニールを含む  
炭化物を含まない  
10YR4/4 褐色土を粒状に少量含む  
3.10YR3/3 暗褐色砂質シルト、しまり中、粘性中  
炭化物を含まない  
径 10～20cm 程度の角礫が混入している  
4.10YR2/1 黒色砂質シルト、しまり中、粘性中  
径 3～5 mm 程度の砂粒を全体に少量含む  
炭化物を全体に少量含む  
炭化物を含まない  
5.10YR3/3 暗褐色砂質シルト、しまり中、粘性中  
径 1～3cm 程度の小礫を少量含む



第13図 光城跡トレンチセクション図

5 やくち  
八ツ口遺跡 (第1表■61)

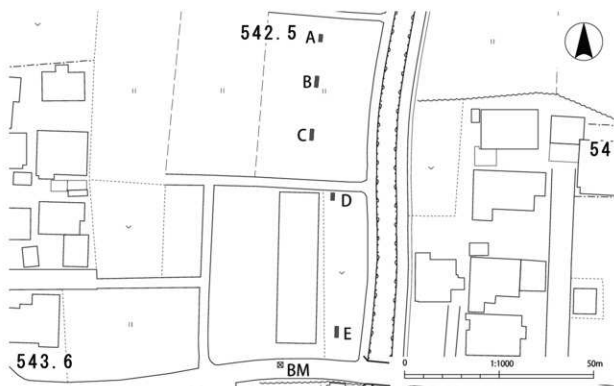
第14図 八ツ口遺跡試掘位置図

所在地	安曇野市穂高柏原1659番1外3筆
調査期間	平成27年(2015)9月1日
調査面積	14㎡
調査契機	宅地造成

## 概要

八ツ口遺跡は、鳥川扇状地扇央付近に所在する古代及び中世の集落跡である。この遺跡では、これまでに2次にわたる発掘調査が実施され、奈良・平安時代の集落跡や中世の遺構・遺物が確認されている(安曇野市教委2010)。

今回の調査では、調査地に5箇所のトレンチ(A～E)を設定して土層観察及び遺構・遺物の観察を試みた。この結果、地表下40cmで古代の土師器等の小破片が出土した。このため、断面観察で遺構検出に努めたが、掘り込み等は確認できなかった。したがって、今回の調査地付近に遺構等が存在する可能性は残るものの、今回の調査原因となった宅地造成が盛土施工であるため、埋蔵文化財に新規の影響を与える可能性は低いと考えられる。



第15図 ハツ口遺跡トレンチ配置図



調査地近景 (南から)



調査地近景 (北東から)

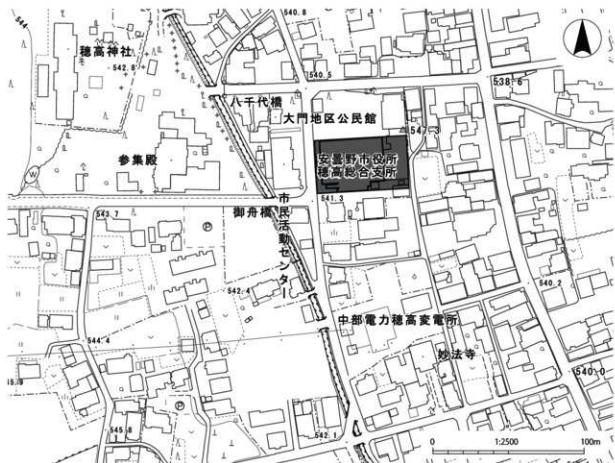


Cトレンチ (南から)



Cトレンチ土層

## 6 穂高神社境内遺跡 (第1表■62)



第16図 穂高神社境内遺跡試掘位置図

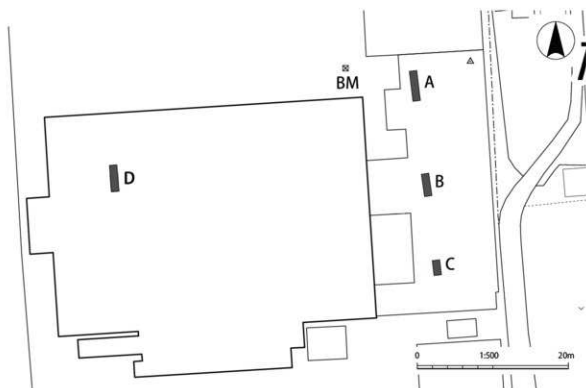
所在地	安曇野市穂高6658番外
調査期間	平成27年(2015)8月28日～平成27年(2015)9月2日
調査面積	15㎡
調査契機	その他の建物(公共施設)

### 概要

穂高神社境内遺跡は、烏川扇状地扇尖に所在する弥生時代の集落跡である。これまで本格的な発掘調査が実施された記録はないが、遺物採集記録等から遺構面は地表下2m程度と考えられてきた。

今回の調査では、安曇野市役所穂高支所建設事業に先立ち、建設予定地に4箇所のトレンチ(A～D)を設定して土層観察及び遺構・遺物の検出を試みた。調査の結果、地表下200～250cmで縄文・弥生時代及び古代の遺物包含層を検出し、これらの層から土器片が出土した。掘削深度が深く調査面積が狭いため明確な遺構は確認していないが、公共施設建設に際し柱状改良等の土壌改変を実施する場合には、発掘調査が必要になる。

本件工事については、この試掘調査の結果をもとに開発事業者と協議を継続し、平成27年度に発掘調査を実施した。



第17図 穂高神社境内遺跡トレンチ配置図



調査地近景 (南から)



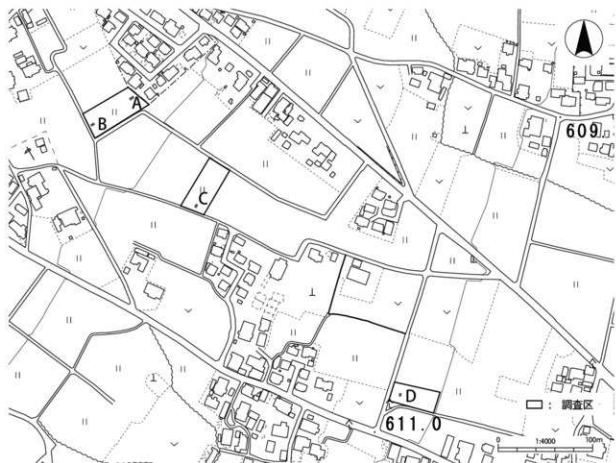
調査地近景 (南西から)



Aトレンチ土層



Cトレンチ土層

7 経営体育成基盤整備事業<sup>からすがわ</sup>烏川地区（遺跡外）（第1表■68）

第18図 経営体育成基盤整備事業烏川地区試掘位置図

所在地	安曇野市堀金烏川1378番1外2筆
調査期間	平成27年（2015）9月14日
調査面積	14㎡
調査契機	農業基盤整備事業

## 概要

調査地は、堀金烏川地区で実施される経営体育成基盤整備事業烏川地区の事業地内で、立地は烏川の扇状地扇尖部にあたる。基盤整備事業は複数年で実施され事業地は広大であるが、事業地内に所在する周知の埋蔵文化財包蔵地は、平成24年度に試掘調査を実施した田多井北村遺跡の1箇所のみである（安曇野市教委2014）。本年度の施工地に周知の埋蔵文化財包蔵地は存在しないが、未知の遺跡が存在する可能性があるため、事業者と協議を実施し掘削可能な箇所を試掘調査を実施した。

今回の調査では、事業予定地に4箇所のトレンチ（A～D）を設定し、土層観察及び遺構・遺物の検出を試みた。この結果、全てのトレンチで耕作土・造成土の下層は砂層又は砂質土壌で遺構・遺物は確認されなかった。



調査地遠景（東から）



Aトレンチ（北から）



Aトレンチ土層



Bトレンチ（北から）



Bトレンチ土層



Cトレンチ（北から）

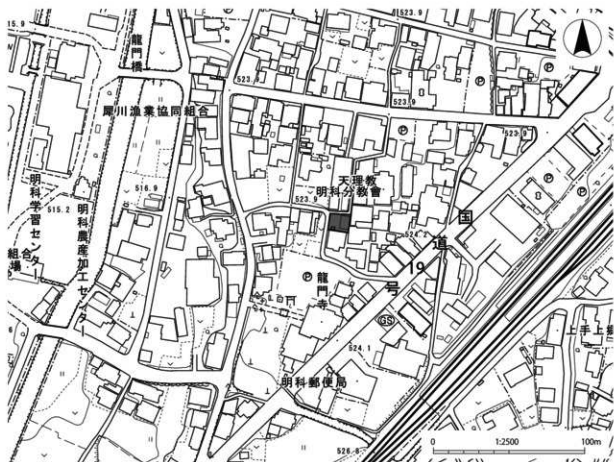


Cトレンチ土層



Dトレンチ土層

## 8 明科遺跡群明科廃寺（第1表■84）



第19図 明科遺跡群明科廃寺試掘位置図

所在地	安曇野市明科中川手3810番3
調査期間	平成27年(2015)10月23日
調査面積	1㎡
調査契機	個人住宅

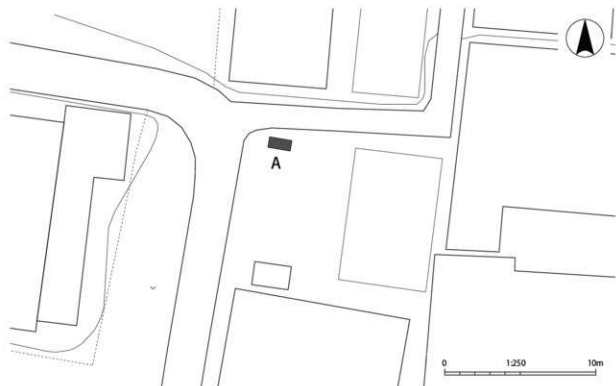
## 概要

明科遺跡群明科廃寺は、昭和28年(1953)に個人住宅建設に際し布目瓦が出土したことを契機として、現在までに3回の発掘調査が行われ、現在では7世紀後半創建の古代寺院と考えられている。

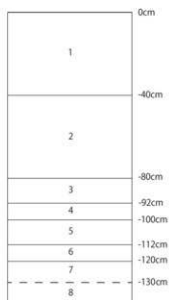
今回の試掘調査では、寺院想定範囲内の西側で個人住宅建設が計画されたため、約1㎡の調査区を設定して遺構・遺物の存在の確認を試みた。調査範囲が狭小であったため明確な遺構は確認できなかったが、平成11年(1999)に実施した第3次発掘調査と同様の堆積状況が確認された(明科町教委2000)。第3次発掘調査では、この堆積状況から古代の掘立柱建物跡が4棟確認されており、今回の試掘調査にも遺構等が良好に残存している可能性が極めて高い。

本件工事については、この試掘調査の結果をもとに開発事業者と協議を継続し、平成27年度に発掘調査を実施した。





第20図 明科遺跡群明科廃寺トレンチ配置図



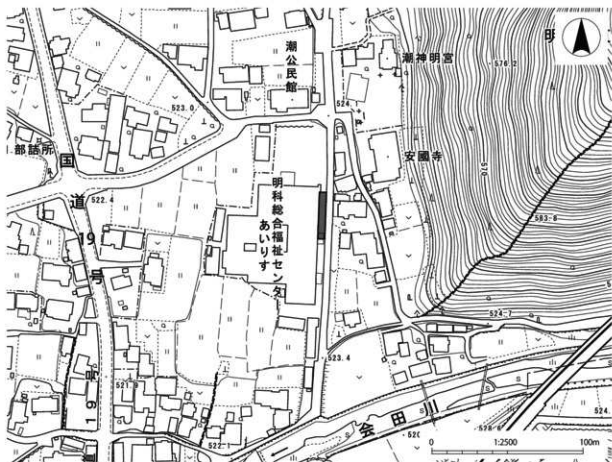
1. 造成土
2. 過去の火災の際のゴミ
3. 水田、畑の面 明科廃寺Ⅰ層
4. 水田、畑の面 明科廃寺Ⅱ層
5. やや粘質で黄色味かかる茶褐色層 明科廃寺Ⅲa層
6. 砂質で礫や遺物、炭化物が含まれる茶褐色層 明科廃寺Ⅲb層
7. やや粘質の暗茶褐色層 明科廃寺Ⅲc層
8. 黄灰色土と灰褐色土の混合層 明科廃寺Ⅳ層

第21図 明科遺跡群明科廃寺土層概念図



Aトレンチ土層

## 9 潮遺跡群 潮神明宮前遺跡 (第1表■134)



第22図 潮遺跡群潮神明宮前遺跡試掘位置図

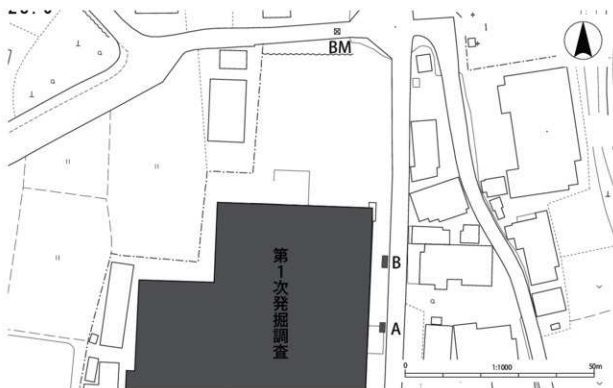
所在地	安曇野市明科東川手606番2
調査期間	平成27年(2015)12月21日
調査面積	9㎡
調査契機	その他開発(公共施設通路)

## 概要

潮遺跡群潮神明宮前遺跡は、犀川右岸の河岸段丘上に所在する古代の集落跡である。この遺跡では、現在までに2回の発掘調査が実施され、平安時代の集落及び古墳時代後期の古墳群の一部が調査された(明科町教委2005)。

今回の調査は、公共施設内通路の不陸修正に先立つ遺構等の確認である。調査地は第1次発掘調査地点と同一敷地であるが、通路箇所は未発掘であるため遺構等の深度を確認した。2箇所のトレンチ(A～B)を設定して調査した結果、Bトレンチの地表下60cmで古代の竪穴建物跡を検出した。このため、調査地には遺構が良好に残存していることが確認された。

本件工事については、この試掘調査の結果をもとに開発事業者と協議を継続している。



第23図 湖遺跡群湖神明宮前遺跡トレンチ配置図



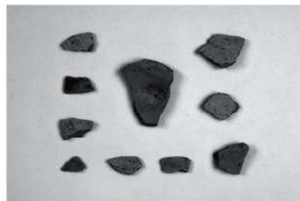
調査地近景 (南東から)



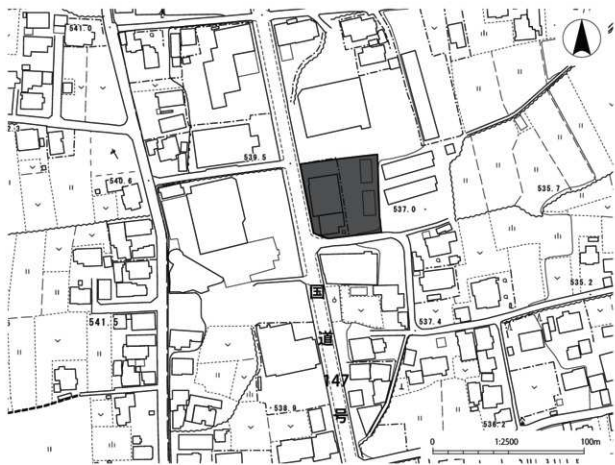
Aトレンチ土層



Bトレンチ土層



出土土器

10 やくち  
八ツ口遺跡 (第1表■142)

第24図 八ツ口遺跡試掘位置図

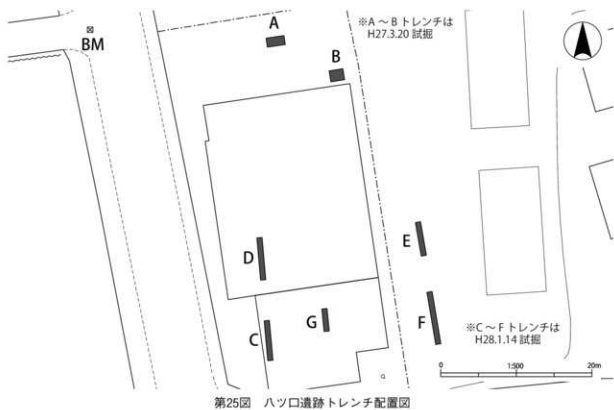
所在地	安曇野市穂高1377番1外
調査期間	平成28年(2016)1月14日
調査面積	18㎡
調査契機	店舗

## 概要

八ツ口遺跡は、鳥川扇状地扇央付近に所在する古代及び中世の集落跡である。この遺跡では、これまでに2次にわたる発掘調査が実施され、奈良・平安時代の集落跡や中世の遺構・遺物が確認されている(安曇野市教委2010)。

今回の調査は、平成26年度の試掘調査の継続調査で、新たに5箇所のトレンチ(C~G)を設定した。この結果、東側のE、Fトレンチの地表下70~80cmで須恵器・土師器の小破片が出土した。このため、遺構検出に努めたが、掘り込み等は確認できなかった。この敷地では、今回までに3回の試掘調査を実施しており、遺構は確認されず遺物分布密度は北で高く南及び西からは出土しないことを確認している。

本件工事については、この試掘調査の結果をもとに開発事業者と協議を継続し、遺物出土のない敷地内南西方向に店舗を建設する設計となった。



調査地近景 (南東から)



調査地近景 (北東から)



Fトレンチ (南から)



Fトレンチ土層

#### 引用・参考文献（五十音順）

- 明科町教育委員会 1991 『ほうろく屋敷遺跡—川西地区県営ほ場整備事業に伴う緊急発掘調査報告書—』明科町の埋蔵文化財第3集 明科町教育委員会
- 明科町教育委員会 2000 『明科庵寺址—個人住宅建替えに伴う緊急発掘調査報告書—』明科町の埋蔵文化財第7集 明科町教育委員会
- 明科町教育委員会 2001 『ほうろく屋敷遺跡Ⅳ—個人住宅建築工事に伴う第4次緊急発掘調査報告—』明科町の埋蔵文化財第11集 明科町教育委員会
- 明科町教育委員会 2005 『潮神明宮前遺跡Ⅱ—町道拡幅改良工事に伴う緊急発掘調査報告書—』明科町の埋蔵文化財第13集 明科町教育委員会
- 安曇野市教育委員会 2010 『平成20年度安曇野市埋蔵文化財発掘調査報告書—ハツ口遺跡・三枚橋遺跡—』安曇野市の埋蔵文化財第3集 安曇野市教育委員会
- 安曇野市教育委員会 2014 『平成24年度安曇野市埋蔵文化財発掘調査報告書—明科遺跡群栄町遺跡（第4次）—』安曇野市の埋蔵文化財第7集 安曇野市教育委員会

調査報告書抄録

ふりがな	へいせい27ねんどあづみのしまいぞうぶんかざいちょうさほうこくしょ							
書名	平成27年度安曇野市埋蔵文化財調査報告書							
副書名								
巻次								
シリーズ名	安曇野市の埋蔵文化財							
シリーズ番号	第11集							
編著者名	土屋和章、山下泰永							
編集機関	安曇野市教育委員会							
所在地	〒399-8281 長野県安曇野市豊科6000番地 TEL0263-71-2000							
発行年月日	西暦2017年3月31日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	発掘期間	発掘面積 ㎡	発掘原因
		市町村	遺跡番号					
あづみのしまい 安曇野市内 しいりぞう 所在遺跡	ながのけんあづみのし 長野県安曇野市	20220	—	—	—	20150401 ～ 20160331	—㎡	—
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物		特記事項		
明科遺跡群 上郷遺跡	散布地	縄文、古代	なし	なし		遺構・遺物の確認なし。		
宮脇遺跡	集落跡	弥生、平安、 中世	なし	なし		遺構・遺物の確認なし。		
ほうろく 屋敷遺跡	集落跡	縄文～ 近・現代	種別不明遺構（縄文）2	縄文土器、石器		発掘調査が必要。		
光城跡	城館跡	中世	土塁、集石	なし		堀跡等の人為的痕迹あり。		
ハツコ遺跡	集落跡	奈良～中世	なし	土師器、須恵器		明確な遺構は確認できず。		
穂高神社 境内遺跡	集落跡	弥生	遺物包含層（奈良・平安）	弥生土器、土師器		発掘調査が必要。		
経営体育成 基盤整備事 業烏川地区	—	—	なし	なし		周知の埋蔵文化財包蔵地に 該当しない。		
明科遺跡群 明科廃寺	寺院跡	奈良～平安	なし	なし		古代の土層が良好に残存。		
潮道跡群 潮神明宮前 遺跡	集落跡	古墳～平安	竪穴建物跡（平安）1	土師器、須恵器		発掘調査が必要。		
ハツコ遺跡	集落跡	奈良～中世	なし	土師器、須恵器		敷地内北側で遺物分布密度 が高い。		
要約	本書には、平成27年度に長野県安曇野市内で実施した埋蔵文化財保護措置を掲載した。発掘調査等の総数は174件で、このうち173件を安曇野市教育委員会が主体となって実施した。安曇野市教育委員会実施分の内訳は、発掘調査2件、試掘10件、工事立会151件、慎重工事10件である。このうち試掘については、本書に調査成果を記載した。							

安曇野市の埋蔵文化財第11集

平成27年度安曇野市埋蔵文化財調査報告書

---

発行	平成29年（2017）3月31日 安曇野市教育委員会 〒399-8281 長野県安曇野市豊科6000番地 電話0263-71-2000
編集	安曇野市教育委員会
印刷	電算印刷株式会社





